

論文審査の結果の要旨および担当者

報告番号	※ 甲 第 号
------	---------

氏 名 小野 玉美

論 文 題 目

Optimized radiotherapy treatment strategy for early glottic carcinoma

(早期声門癌に対する最適化された放射線治療戦略)

論文審査担当者 名古屋大学教授

主 査 委員 曾根 三千彦
名古屋大学教授

委員 安藤 雄一
名古屋大学教授

委員 日比 英晴
名古屋大学教授

指導教授 長縄 慎二

論文審査の結果の要旨

別紙 1-2

早期声門癌の放射線治療単独での局所制御の改善を目的とした当院の放射線治療プロトコルの有効性と安全性を評価した。T1nonbulky に対して 63-67.5Gy/28-30fraction の放射線治療単独、T1bulky/T2favorable に対して 60Gy/30fraction で S-1 併用同時化学放射線治療 (CCRT)、T2unfavorable に対して 66-70Gy/33-35fraction で高用量シスプラチン併用 CCRT を施行した。全症例での 3 年局所再発率 (LF 率) は低く、全生存率 (OS 率)、疾患特異的生存率 (DSS 率) は良好であり、有害事象 (AEs) は許容範囲内であった。本プロトコルの有効性と忍容性が示され、T1bulky/T2 症例における CCRT の有効性が示唆された。

本研究に対し、以下の点を議論した。

1. T1 症例の前向きランダム化比較試験では 1 回線量 2Gy の通常分割照射群と 1 回線量 2.25Gy の寡分割照射群で 5 年局所制御率は各々 77%, 92% と寡分割照射群で有意に良好で、AEs に有意差がなかったとの報告がある。
 2. 現在 NCCN ガイドラインでは早期声門癌に対する CCRT は推奨されていない。既報では T2 声門癌の放射線治療単独での局所制御率は 65-80% と不十分であり、T2unfavorable 症例では T2favorable 症例と比較し局所制御率が低いとの報告がある。American Society of Clinical Oncology ガイドラインでは T2unfavorable 症例に対する CCRT が推奨されている。本研究では T1 症例で Reddy らの報告に基づき腫瘍サイズ、T2 症例で声帯可動性を予後因子として分類し、T1bulky/T2 症例に対して CCRT を行った。腎機能や年齢等の理由で CCRT を施行できなかった放射線治療単独群と比較し、CCRT 群で 3 年 LF 率は有意に低かった。T1bulky/T2 症例をリスク群として CCRT を行ったことが本研究全体での低い LF 率に寄与したと考える。
 3. 本研究の CCRT 群ではグレード 3 の急性期 AEs が 3 名に認められ、グレード 4 以上の急性期 AEs やグレード 2 以上の晩期 AEs は認めなかった。RTOG91-11 の局所進行喉頭癌における長期成績では放射線治療単独群、導入化学療法併用群と比較して CCRT 群で喉頭癌や治療に起因しない死亡率が増加することが報告されている。早期声門癌に対する CCRT においても慎重な治療選択とより長期的な経過観察の必要性が考慮される。
 4. 本プロトコルの既報成績と比較すると、全患者の 3 年 OS 率および DSS 率は、既報よりも僅かに良好で、3 年 LC 率はやや低下した。再発 5 例のうち 4 例は、CCRT から RT 単独に治療方針を変更した T2 症例であり、本プロトコルから逸脱していた。有害事象は概ね同等であった。
- 以上の理由により、本研究は博士 (医学) の学位を授与するに相応しい価値を有するものと評価した。

試験の結果の要旨および担当者

報告番号	※ 甲 第	号	氏 名	小野玉美
試験担当者	主査 曾根 三千彦		副査 ₁ 安藤 雄一	
	副査 ₂ 日比 英晴		指導教授 長縄 慎二	
(試験の結果の要旨)				
<p>主論文についてその内容を詳細に検討し、次の問題について試験を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none">1. T1声門癌における通常分割照射と寡分割照射の成績について2. 早期声門癌に対する同時化学放射線治療の背景と本研究結果について3. 同時化学放射線治療の有害事象について4. 当院の早期声門癌に対する放射線治療プロトコルの既報成績と本研究結果の比較について <p>以上の試験の結果、本人は深い学識と判断力ならびに考察力を有するとともに、量子医学一般における知識も十分具備していることを認め、学位審査委員合議の上、合格と判断した。</p>				